

26年度 震災支援トピックスー12

NO12-1

9月14、15日 アウトドア教室



アウトドア教室
NPO 法人秋田パドラーズ

9/14 15 参加者募集!

1泊2日のキャンプとカヌー体験や水質調査、網をかけて魚を捕獲しよう
 ※日時:9月14日(日)AM11:00~(秋田市新屋三角沼集合)
 9月15日(月)AM11:00 解散
 ※開催場所:秋田市新屋三角沼
 ※参加資格:秋田に避難しているお泊りができる小学生以上の子供さんか親子チーム(20名)
 ① 先着順で定員になり次第締め切らせていただきます
 ② 三角沼まで集合できる方
 ※参加費:無料 3食付 (寝具持参)
 ※参加希望の方は参加される方の氏名、年齢、住所、連絡先を電話、fax、mail 等で申込みしてください

申込み先: NPO法人秋田パドラーズ
 秋田市大町1-2-7 電話、FAX 018-863-1166
 Mail: akita-po@ona.ne.jp
 26年青年寄附会配分前成事業



採捕結果



番号	名前	数量(匹)	備考
1	トミヨゾウタンスイガタ 別名 トゲウオ	1	水のきれいなところに住む魚(湧水のあるところ) 絶滅危惧種 日本海に住む魚
2	キタノアカヒレビラ	2	絶滅危惧種
3	スズキ	5	海と川を往復する
4	マハゼ	4	
5	オイカワ	4	
6	ワカサギ	10	鮭の仲間です。生息期間は1年
7	アシシロハゼ	1	
8	ウグイ	20	
9	ヌマチチグ	6	
10	ギンプナ	2	
11	ニゴイ	2	
12	モズクカニ	6	
13	モズクカニ	6	
	計	69	
14	オオクチバス (ブラックバス)	3	生息期間10年



秋田に避難してきている親子20名を招待して、秋田市新屋三角沼において、アウトドア教室を開催。プログラムは出来るだけ参加者が自分のことは自分ですというコンセプトで行われました。NPO法人秋田水生生物保全協会さんから協力していただいて、前日から仕掛けておいた刺し網、地引網、ふくべ網を上げ、投網や保網で直接採捕しました。結果は10年物の外来種のブラックバス3匹を捕獲し、絶滅種のトビウオ、キタノアカヒレビラなど貴重種も捕れて、杉山先生から説明を受け皆関心を持って聞き入っていました。見た限りではお母さんの方がやりたがって、一緒にウェーダーを履いて積極的に魚を取っていました。



魚の採捕後は昼食です。ピザのトッピングです。自分の食べたい具をピザ生地の上に並べダッチオーブンで一人ひとり焼いて食べました。



午後一の仕事はテント立てです。一度もテントを立てたことのないお父さんも参加され、パドラーズ会員に教わりながらテント立てに挑戦し、無事今晚の寝るところを確保しました。



今度はカヌーに乗って三角沼の水を汲んできて水質調査です。羽生環境調査担当理事から説明を受けて、COD、アルカリ、酸性の測り方を教えてもらいながら、三角沼の水は意外とキレイであることが分かりました。



その後、ネイチャーゲームを行いました。林の中にいろいろなメッセージをぶら下げ、二人一組で探すなど、夕食前までの時間を黒川ダッチオープン協会会長と楽しく遊びました。



夕食は秋田のきりたんぼ造りです。子供達にはごぼうのさきがけに挑戦してもらいました。初めてなので、最初はなれないせいかわくごぼうを回せなくて、深く切りすぎていましたが何回かやっているうちに子供たちは全員できるようになりました。夜はキャンプファイヤーで楽しみました。



朝食はホットサンドにしました。自分でお好みの具をパンにはさんでプレートに入れて、直接炭火の中において焼き加減に注意しながら焼きあがるのが楽しみで、何回も開いてみながら、作る楽しみを覚えたようです。



朝食後は沼のポイントにお菓子などを袋に入れたものを、流木に引っ掛けておいて、それ取るタイムを自分で申告して何分でコースを回ることができるかというレースを行い、大いに盛り上がりました。最後は自分のテントは自分でということで、各自自分のテントは慣れないながらも片づけをして、いい勉強になったとのことでした。また今度も参加したいと皆さんに喜んでいただきました。

